
もう資本主義社会はやめたらどうか？

青木弘樹

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

もう資本主義社会はやめたらどうか？

【コード】

N0030U

【作者名】

青木弘樹

【あらすじ】

これは小説ではありません。

こんにちは。

僕は思うのですが、とりあえず日本は今から10年間くらい資本主義社会をやめたらどうだろうか？

この国は高度成長期は完全に社会主義の国だった。本来、資本主義は弱肉強食だから年功序列・終身雇用なんてありえない。しかしずっとそうだった。

もちろんフランスみたい税金の高負担、高福祉じゃなく、言うなれば中負担、中福祉の国だった。

しかしバブルで泡おどりのアホどものせいで個人も企業も政府も借金だらけになり、アメリカの圧力もあつて資本主義社会になった。

そして今や資本主義も末期で、本当にもう金のあるやつだけが生き残る時代になった。

企業買収とか、ふざけた話だと思わないか？誰かが何十年もかけて作ってきたものを金の力で奪い取る。そのために全企業に株式会社になるように圧力をかける。株は某IT企業のやりかたを見れば分かるように、仕組みを学び、ズル賢くすれば、増やすことができる。

金だけが力を持つ社会など、おかしすぎる。そのうち誰も真面目に働かなくなるんじゃないか？

政治家も、大企業の社長も、タレントも、二世・三世ばかりで、ほんとにつまらない。

これでは庶民が入り込む余地はなく、今後も貧富の差は広がるばかりだ。そしてそうなる治安も悪くなり、いずれ金持ちや権力者も困ることになるのだが、彼らはもはや想像力が欠如していて、そのことに気づかない。

東北が地震・津波・原発事故（人為的事故）で壊滅的になった今、日本社会の存亡が大きく危機的な今、とりあえずは資本主義社会はいったんやめるべきだ。

日本の全財産を全人口に平等に振り分けて、社会が安定したらまた資本主義社会に戻せばいい。

僕はそう思う。まあ金持ちたちは大いに反対するだろうがね。

そもそもなぜ企業は大企業を目指すのか？法律で定められているから？それが常識だから？社会により大きく貢献するため？小さいままだと潰れるから？全部違う。

大企業を目指す理由はただ一つ、大企業になったら好き放題やれるから。

あ、まあ小さいままだと潰されるっていうのは、ちょっと正解かもね。

中小企業の経営者が、たかが数百万の資金繰りが出来ずに倒産に追い込まれる中、大企業は数百億の借金があっても倒産しない。なぜか？それは大企業が倒産したら数千人・数万人規模の失業者が出て社会が混乱する。だから潰れない。潰せないのだ。

それゆえ大企業は、やりたい放題だ。下請けをいじめたり、安い労働力を雇い、いらなくなくなったら使い捨て。政府との癒着も生まれる。

派遣社員という存在がなかったら、成り立たない大企業もたくさんあるだろう。

マイケル・ムーアのドキュメンタリー映画を観てもわかるとおり、資本主義社会は胡散臭い。

日本は賭博が法律で禁止されているのに、なぜかパチンコはOK。つかさ、競馬はもろ賭博だ。国家運営の賭博だ。

売春も法律で禁止されているのに、風俗店は他国と比べまれにみる多さで、アメリカ人から見てもちよっと引くレベルの賑わいだ。

人間社会に完璧はないが、どうもひねくれ者の僕には理解できない。

日本は復活できるだろうか。

時間をかけて気長に気楽にやっていくしかないだろう。

最後に、映画・東京原発は面白いので、よかつたら皆さん観てみてください。

それでは

(後書き)

小説も書いています。よろしく願います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0030u/>

もう資本主義社会はやめたらどうか？

2011年10月9日23時47分発行